

正誤表（達成状況評価）

31：電気通信大学

No.	頁数	誤	正	修正事由
01	p.3	「グローバル・アライアンス・ラボ」(国際交流協定に基づき大学・研究機関と協働して互いのキャンパスに設置している国際連携ラボ)を基盤した	「グローバル・アライアンス・ラボ」(国際交流協定に基づき大学・研究機関と協働して互いのキャンパスに設置している国際連携ラボ)を基盤 <u>と</u> した	脱字があったため
02	p.3	ある、国際交流協定校等を活用した国際連携教育が一層推進されたことから、また、これにより第2中期目標期間最終年度と比して、派遣学生が約8割増加	ある、国際交流協定校等を活用した国際連携教育が一層推進されたことから、また、これにより第2 <u>期</u> 中期目標期間最終年度と比して、派遣学生が約8割増加、外国人留学	脱字があったため
03	p.6	本学は独自に全学域生を対象にした「情報・数理・データサイエンス・AI・量子技術(IMDAQ)」分野の基盤となる知識とスキルを全学生に身に付けさせるためのプログラムの構築を進めて来た。	本学は独自に全学域生を対象にした「情報・数理・データサイエンス・AI・量子技術(IMDAQ)」分野の基盤となる知識とスキルを全学生に身に付けさせるためのプログラムの構築を進めて <u>き</u> た。	補助動詞のため、漢字からひらがなに修正
04				